

Governor's Letter Vol.3 December 1,



District 26/Zonta International



国際ゾンタの目標 2022-2024

Build a Better World For Women and Girls

女性と少女のためのより良い世界を築く



WAVE を起こそう！

Email : d26governor@zonta-d26.jp

浅野万里子 ASANO Mariko

デザイン協力: 中原真理子様 (群馬ZC) ・花岡美智子様 (東京III ZC)

ゾントローズのイラスト: 堀本美恵子様 (東京III ZC)

第3号の目次

- ・ガバナー巻頭言「クリスマスになると思い出す絵本」・・・ p 1
- ・YWPA奨学金委員長からの報告・・・ p 2
- ・JMK奨学金委員長からの報告・・・ p 2
- ・アメリカ・イアハート奨学金委員長からの報告・・・ p 3
- ・あるゾンタボーイのつぶやき・・・ p 3
- ・発表！・・・ p 4
- ・ガバナー 西に東に 昼に夜に 対面もバーチャルも・・・ p 5
- ・Zonta 最新情報・・・ p 5-6

クリスマスになると思い出す絵本

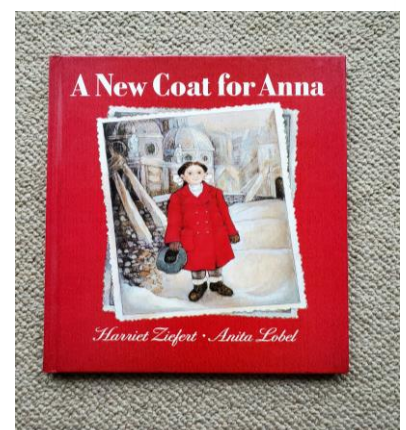
26地区 ガバナー 浅野万里子

毎年クリスマスの時期になると思い出す絵本があります。「A New Coat for Anna (アンナの新しいコート)」は実話をもとにしたお話です。

第二次世界大戦直後、お母さんと二人で住んでいたアンナ。体が大きくなって、オーバーが着られなくなりました。お店は閉まっているし、食べ物もお金もありません。そこで思案したお母さん。羊を飼っている農家へ行きました。羊の毛を刈る季節になったら、アンナのお祖父さんが遺した金時計と羊の毛を交換する約束をしました。春になり、抱えきれないほどの羊毛をもらって、二人が向かったのは糸紡ぎのおばあさんの家。「きれいなランプを差し上げますから、糸を紡いでください。」と頼みました。サクランボの季節になり、一抱えの毛糸に紡ぎあがりました。

赤いオーバーが欲しかったアンナ。森で摘んだコケモモで、お母さんが毛糸を赤く染めました。次に行ったのは機織りの家。布に織りあげてもらい、お母さんのネックレスをお礼にあげました。そして最後に訪れたのは町の洋服屋さん。オーバーに仕立ててもらい、お礼にきれいなティーポットをあげました。こうしてアンナの赤いオーバーは1年かけて出来上がりました。その年のクリスマスには、アンナとお母さんはお世話になった人たちを家に招いて、手作りケーキでお祝いしました。

お金やものを越えた人と人とのつながりを通して、女性と少女から笑顔を引き出すゾンタであり、ゾンシャンでありたいものです。



YWPA奨学金委員長からの報告

2022年度YWPA 奨学金26地区賞の表彰式が行われました

YWPA奨学金委員長 森本博子

2022年度YWPA 奨学金26地区賞表彰式が令和4年十一月五日西鉄グランドホテルで行われました。地区賞を受けられた河東らい葵(かとうらいあ)さん、ご家族様、河東さんが在籍された中村学園理事長中村紘佑様、地区ガバナー 浅野万里子様、エリア4 AD 三宅信子様、国際ゾント国際指名委員 木下彰子様、YWPA奨学金委員長 森本博子、福岡ゾントクラブ 山田会長、前YWPA奨学金委員長 納富様 以下福岡ゾントクラブの会員の皆様、計18名が参加いたしました。納富様からYWPA 奨学金の説明があり、浅野 ガバナーのご挨拶に続いて河東さんに賞状授与と花束の贈呈が行われました。河東さんは受賞の挨拶で4月から入学した青山学院での授業の様子などが報告されました。

写真撮影の後、森本の乾杯の発声で懇親会が始まりました。中村学園理事長、木下国際ゾント指名委員からのお祝いの言葉があり、和やかな雰囲気の中で会話が弾みました。福岡ゾントクラブの皆様は胸に黄色いバラのコサージュを付けられ、会場には北九州ゾントクラブからの黄色いバラのアレンジメントが飾られゾントらしい演出で本当にこころ温まる素晴らしい表彰式でした。

また、この日数年前から博多に居を移された東京 I ZC の小西頼子様に参加され久しぶりのゾントの雰囲気を楽しまれていました。



JMK奨学金委員長からの報告

速報！

JMK奨学金（Jane M. Klausman Women in Business Scholarship）受賞者発表

JMK奨学金委員長 田中洋子

国際ゾントより、2022年度受賞者が発表されました。世界32カ国から選ばれた37名の女性に、それぞれ5,000米ドルの奨学金が授与されます。各地区・地域ごとに1名、会員数が多い5つの地区からは2名ずつの発表で、26地区からは、樋口 亜希さん(東京 I 推薦)が名を連ねました。

各受賞者のプレスリリースと経歴は、2023年1月末までに国際ゾントのウェブサイトに掲載される予定です。どうぞお楽しみに。

アメリカ・イアハート奨学金委員長からの報告

宇宙に挑戦中～小仲美奈さんの応募ご報告～

アメリカ・イアハート奨学金委員長 佐藤康子

前々期委員長 松崎恭子様、前期委員長 一澤恵美様から引き継いだ関係書類一式を拝見し、その役割の責任の重さと不安を感じていた8月25日、国際から今期の募集要項が配信されました。いよいよ来たかと覚悟した8月28日のことです。19時台のNHKニュースで、宇宙探査研究に挑戦している日本人女性 小仲美奈（こなかみな）さんを紹介するアナウンサーの声が飛び込んできました。咄嗟にそばにあった紙にメモをし、早速Webで検索、アメリカ・イアハート奨学金にぴったりの人材であることがわかりました。運よく、取材担当の NHKつくば支局 浦林李紗（うらばやしりさ）記者と連絡がつき、9月6日にはご本人とのやり取りが始まりました。

小仲さん自身が、アメリカ・イアハートを尊敬し、奨学金への推挙を素直に喜び、難しい申請条件にひるまずに挑んでくれたことが大きな収穫でした。

9月1日付のクラブ配信では、問い合わせはあったものの、応募には至らなかったことから、小仲美奈さん単独の申請となりました。

小仲さんは、千葉県市川市出身で、月探査衛星「かぐや」の命名者(11歳の時)です。2019年に東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻博士課程前期終了後、JAXA第一宇宙技術部門研究開発員を経て、現在は、フランス・パリ天文台研究者として宇宙飛行士となる夢に挑戦中です。申請期限は 11月 15日でした。早朝、小仲さんから「今日、すべての書類を提出することができました…」とうれしいメールが届き、めでたく最初の段階をクリアすることができました。26地区として山崎直子さんに次ぐフェローシップ誕生の夢実現に一步近づくことができました。最終発表は来年3月です。期待しています。



あるゾンタボーイのつぶやき

僕が所属している北九州ゾンタクラブにはレジェンドがいる。北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」の初代所長であり、財団法人アジア女性交流・研究フォーラム、北九州ESD協議会、NPO法人北九州サステナビリティ研究所、国連ウィメン日本協会副理事長など数多くの組織で要職を歴任した愛すべき「おばちゃま」こと故 三隅佳子さんである。

はじめてお目にかかったのは1990年。アジア女性交流・研究フォーラムの専務理事に就任された年。そして最後にお話をしたのは横浜大会か地区理事会の後だったかうろ覚えであるが新幹線で小倉への帰路、お隣の席でお供した時。

「おばちゃま」の没後も三隅塾はJAWW（日本女性監視機構）副代表の織田 由紀子先生を塾長に継承されており、「男女平等はどこまで進んだか」（監修 山下泰子、矢澤澄子）（岩波ジュニア新書、2018年）を教科書として勉強をしている。それも今週の会で読み終えた。終章の中に金子みすゞの詩が載っている。「みんなちがってみんないい」そして「このみち」。

はたして僕はどの道をすすむのだろう。

2022年11月19日 福島大亮

投稿歓迎！ このゾンタボーイのつぶやきに応えてくださる方

発表！

見逃しそうな募集記事に目にとめてくださった皆様に心から御礼を申し上げます。

・第17回地区大会前夜祭@名古屋能楽堂出演者決定！

中村梅彌（うめや）様（日本舞踊）（東京Ⅱ ZC 石川朝子会員推薦）

伶以野（レイヤー）陽子様（能）（高松 ZC 推薦）

フラメンコ（交渉中）（名古屋 SORA ZC 推薦）

名古屋能楽堂と言う空間を使って、和と洋、静と動を楽しんでいただきます。

・地区大会ロゴ決定！

鯉田葵洸絵（くわたあきえ）会員（金沢ゾンタクラブ）



中心にあるゾンタロゴカラーのイエローの円は人を表し、水色の花びらのような波はハートにも見え、「心」を表し、様々な色や形の波が中心に集まり、気持ちが一つになっていく様子と人々の行動を巻き込んでいく様子が表現されています。さわやかで明るい水色の波にZontaの思いを乗せ、世界の人々と心が通じ合うようにイメージしたデザインです。

・来年のエリアミーティングのロゴ決定！

片岡ひとみ会員（群馬ゾンタクラブ）



Women & Girls!（エリア4）

Violence? NO!（エリア3）

Advocacy & Service!（エリア2）

Empowerment!（エリア1）

すべてのエリアミーティングに参加すればWAVEが起こせる!?

ガバナー 西に東に 昼に夜に 対面もバーチャルも

- 10月 1日 ガバナー通信第2号発行
10月 6日 第5回理事会@Zoom
10月 6日 ハリケーン被害に遭われた11地区 Nancy Dreher ガバナーへのお見舞いメール
10月14日 「26地区補正予算案承認のお願い」 発信
10月17日 国連ウィメン日本協会2022年度第8回理事会 @Zoom
10月20日 三委員会合同アンケート調査結果に関するミーティング @Zoom
10月22日 地区リエゾンの Reneé L. Coppock との定例ミーティング @Zoom
10月24日 国際翻訳委員との打ち合わせ @Zoom
10月25日 国連ウィメン日本協会12月イベント実行委員会 @Zoom
10月27日 Z&GZサミット講師依頼ご挨拶@野田聖子議員事務所
10月28日～29日 日本女性会議2022大会@倉吉
11月 2日 Dr.セルギー・コルスンスキー特命全権大使表敬訪問 @在日ウクライナ大使館

※山梨ゾンタクラブが繋いでくださり、ウクライナ大使館に伺ってきました。

「絶対に負けません！」と大使も二等書記官のユリアさんも何度も仰っていました。



コルスンスキー大使とともに

- 11月 2日 Club Creatorミーティング@Zoom
11月 4日 第6回理事会@Zoom
11月 5日 YWPA2022地区賞授与式・祝賀会・福岡ZC例会@福岡
11月11日 ヒトデプロジェクト第4弾打ち合わせ@京都
11月15日 「国際ゾンタ役員・理事への26地区支援基金」口座代表者名変更手続き
11月17日 国際奉仕プロジェクトに関するフォーカスグループミーティング@Zoom
11月17日 国連ウィメン日本協会第9回理事会@Zoom
11月18日 卓話「2023地区大会を知ろう」@名古屋SORA ZC・岐阜ZC合同例会in岐阜
11月26日 地区リエゾンの Reneé L. Coppock との定例ミーティング@Zoom
11月28日 京都Ⅱゾンタクラブ例会・ヒトデプロジェクト荷造り@京都

Zonta 最新情報

【国際ゾンタ編】

- ・メッセージ：国際ガールズデー（10月11日）に寄せて
- ・Ute Schulz 国際会長のステートメント：ハリケーン被害に遭った11地区に向けて（10月 4日）
- ・国連安全保障理事会の女性、平和、安全保障に関する公開討論に先立ち、国連、安全保障理事会、各加盟国に対し、平和・人権・ジェンダー平等を守るために行動を起こすよう求める 声明を発表（92か国 481の市民社会組織が賛同）（10月）
- ・国際委員会・ワーキンググループの編成とメンバー発表（地区ホームページに掲載）
- ・ジェーン M. クローズマン奨学金授与者発表。26地区は樋口亜希さん（東京Ⅰゾンタクラブ推薦）。「亜希」の名前にはアジアの希望となるようにとの願いがこめられているそうです。
- ・国際指名委員会ガリエゾン制に。木下彰子国際指名委員は 26、30、31 地区担当。
- ・「2022 Governing Documents（運営の書）」発行（翻訳中）

【26地区編】

- ・ ゾンタスピリットワーキンググループ委員長 Lynne Foleyさんが26地区のリエゾン担当
- ・ 26地区 Endowment Specialist に真鍋洋子顧問が就任
- ・ 再来年のエリアミーティング日程決定：

4月28日 エリア4 5月12日 エリア2 5月19日 エリア1 5月26日 エリア3

- ・ アメリア・イアハート奨学金にフランス在住の小仲美奈さんが応募
- ・ 第2回アジア地区間会議説明会@Zoom

※西川国際翻訳委員、和田津副ガバナー、神部エリア1 AD、三宅エリア4 ADが参加

【第17回地区大会速報】

- ・ 2023年10月5日（木）前夜祭@名古屋能楽堂
- ・ 2023年10月6日（金）～10月7日（土）第17回地区大会@名古屋観光ホテル
- ・ 2023年10月7日（土）午後 国際ゾンタ26地区G&GZクラブサミット@名古屋観光ホテル

※26地区会員もオブザーバー参加可；終了後、閉会予定

【ZONTA SASYS NO！ キャンペーン実施中】



金沢駅前のライトアップ
金沢ゾンタクラブ



福井でのキャンペーン・ライトアップを伝える新聞記事
福井FINEゾンタクラブ

【編集後記】

新たなスローガン、“Build a Better World for Women & Girls” を掲げ、Zontaの次の100年に向けてのUte国際会長の意気込みが翻訳チームを通して、ぐいぐい伝わってきます。

浅野ガバナーと共に、これからの26地区をどうしたらよいか、各委員会チームが連携し、知恵を結集し、クラブを巻き込みながら活発に動き出したと実感するこの頃です。

皆様！読むと分かる、進化し続ける情報が満載のガバナー通信から今、目が離せません！（N.K.）